



# むら 「ディスカバー農山漁村の宝アワード」応募用紙（団体用）

都道府県名（必須）	○○県	市町村名（必須）	○○市
-----------	-----	----------	-----

団体名（必須）※応募フォームと同一名称で記入してください。	○○協会
-------------------------------	------

<b>1. 団体の概要（必須）</b> ※設立年、組織、構成員、構成員数、役割分担等の実施体制を記入してください。 <b>設立年：</b> ○年○月 <b>役員：</b> 代表取締役社長 ○名、取締役会長 ○名、取締役 ○名、監査役 ○名 <b>従業員</b> ○名（役員含む）
--

<b>2. キャッチフレーズ（必須）</b> ※20字以内で記入してください。 来て見て探して地球環境を！
--

<b>3. 活動のきっかけ（必須）</b> ※200字以内で記入してください。 ○○が○○から○の○を○○させた○○を「○○」として販売依頼されたことが始まりです。当時、効果的な○○を探していた○○は、持ち込まれた○○に○○効果があることがわかったので、○期間の需要が少ない○○より○○剤として利用できるように商品「○○」を開発し、販売を始めました。その後、勤めていた○○を退職した○○は、起業して「○○」の製造販売を行うようになりました。
---

<b>4. 取組概要（必須）</b> ※50字以内で記入してください。 ○○の○○を○○させた「○○」を用い○○液、土壤○○等の商品開発と製造販売を行っています。
--

<b>5. 取組の具体的な内容及び成果（効果）（必須）</b> ※応募フォーム「該当する取組」で選択した項目についての活動内容、時期及びその成果（効果）を600字以内で記入してください。（地域資源の活用、他地域への影響、多様な関係者との連携、デジタル化・輸出・グリーン化・食料安全保障強化などへの取組内容、情報発信、取組の持続性・継続性、所得・雇用の増大、消費者の視点に立った取組、地域活性化への貢献、地産地消などの観点から記載願います）  ○○の○○（未利用バイオマス）を原料とし、○○させる事で地球環境に役立つ○○を「○○」と名付け製造しています。その○○を使い○○剤だけでなく、○○改良材、○○改良材を製造し、○○を綺麗にし、○○を再生しています。この循環は、○○から○○を購入することによって地域経済を循環させるだけでなく、製品の○○者も自動的に環境危機の解決へ加わる事になり、○の循環を起こす事ができます。私たちはこのサイクルを「○○○○○○○○」と呼んでいます。○○の年間生産量は約○○で、この量は○○が1年間に○○する量に相当します。 当社の製品は、近隣諸国に輸出し、その取扱量は年々増えています。輸出先では農作物の○○促進を目的とした○○改良や○○等の○○保全を目的に使用されています。 ○○年に○○として○○に派遣され、○○も視野に入れた○○での事業展開の可能性を調査してきました。○○国の○○の○○数は世界○位であり、○○の○○を原料とする○○の生産の可能性とニーズの確認ができました。 豪雨等の被災地住民の生活環境を改善するために「○○」を援助物資として送り、東日本大震災の他、○○年の台風災害や○○年の豪雨災害等の仮設トイレの○○や○○等の○○に役立ててもらいました。
--

## 6. 活動実績 (必須) ※「項目」は、具体的な活動内容（来訪者、売上等）ごとに記入してください。

項目	単位	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度 (見込み)
販売量	トン	40	50	60	61	61	70
	解説：販売量は個人向け以外に海外輸出も含んでおります。						
売上高	千円	100,000	120,000	130,000	131,000	132,000	150,000
	解説：○剤と土壤○○の売上比は4：6となっています。						
海外輸出量	トン	10	12	13	13	14	15
	解説：主な輸出先は○○国、○○国、○○国等です。						
工場視察回数		3	3	4	10	3	10
	解説：						

※R 2 年度、R 3 年度及び R 4 年度について、実績値が新型コロナウイルス感染症を原因とした減少である場合は、その実績値に「※」を記入してください。また、新型コロナウイルス感染症関連で実績に影響がある場合は、「5. 取組の具体的内容及び成果（効果）」に影響を踏まえた対応や工夫を記入してください。

## 7. 活動の主な変遷 (必須) ※活動の主な変遷について記入してください。

初年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度 (見込み)
○○から○○部を譲り受け独立。	—	○大学と共同○○を開催	自社○部門の立上げ。○○○○の開始。	○○主催の○○グランプリで○○賞受賞。特許出願○件。	○○大学と共同○○講座を開設。○○により○○名変更。「○○○○所」設立。	特許出願○件。○○建設予定。

## 8. 今後の展開方向 (必須) ※200 字以内で記入してください。

※期待できる地域等への波及効果や取組を持続していくための方策などがあれば併せて記入してください。

「○○」の作用機序を明らかにするために、○○大学と共同で○○講座を設置し、○○の働きの○○の○○を進めています。この○○の一部は、採択を受けた○○省の事業を用いています。また、社員が○○を取得することが○○価値を高めるので、「○○」を取得しやすい環境を整え、地域の○○の受け皿となる○○を目指しています。実際に○○の○名が○○大学の○○に在学しています。

## 9. 活動状況がわかる写真、効果を示す図表 (必須)

※活動を代表する写真を 3 枚以上添付してください。

※写真・図表の説明を 20 字以内で記入してください。

※第三者の肖像権、著作権、プライバシー等を侵害することのないよう十分に御注意ください。

※写真等を貼り付ける際は圧縮するなどして、Word のファイルサイズが 5 MB 以下となるようにしてください。

写真・図表等

写真・図表等

( ) ( )

写真・図表等	写真・図表等
( )	( )
写真・図表等	写真・図表等
( )	( )

**10. 表彰等の受賞歴（該当あれば）** ※現在、応募中の表彰等も記入してください。

表彰名等（受賞年度）	主催者
○○グランプリ ○○賞・○○賞（○○年度）	株式会社○○

**11. 活動に関するPR・エピソード（自由記入、写真等添付可）**

※応募用紙が3ページを越えないようにしてください。

○○が盛んな○○県で、○○の○○は持続的に営農を続けるための重要な課題のひとつです。この課題の解決のため、当○○では○の○を○○させる省力的で低コストの方法で○○あの発生を抑制するとともに、○○効果と○○改良効果を付加する技術を確立しています。この技術を利用し、○○の○○を○○して「○○」を作り、それを原料に製品（○○／○○）にして販売し、消費者に使ってもらうことで地球に戻す循環を生み出しています。この循環を「○○○○」と名づけ、SDGsの実現に貢献しています。

○○年に社名を「○○○○」から「○○○○○○○」に変更し、商品価値を高める「ブランディング」を取り組んでいます。ブランディングは、社外の○○と共に進め、ブランド○○や○○アイデンティティの刷新を行うほか、○○の「○○」を使ったロゴを作成しています。

積極的にブランディングに取り組む一方で、若い世代の認知度を高めるために、「○○」の効果発生のプロセスを科学的根拠に基づき説明する必要性を感じ、○○年から○○を○○大学等の協力のもと進めています。○○年に○○部門として、「○○○○○」を設立しました。「○○○○」をスローガンのもと、「○○○○の○○技術」を様々な技術（○○、○○、○○、○○による○○、○○開発など）に展開し、○○成果を社会実装することを目標にしています。

**12. 応募いただいた連絡先に、今後、農水省より各種施策等に関する情報をお知らせする場合があります。希望する場合は右の□に✓をご記入ください。**

情報を希望する

**【注意事項】**

- ① 記入欄に指定された文字数の範囲内で記入してください（文字の大きさも変更しないでください）。
- ② この選定は、農林水産行政施策の推進として、選定された取組内容を全国へ発信することが目的であることから、応募用紙に掲載いただいた内容及び写真については、農林水産省が行う広報活動及び地方公共団体への情報提供等（農林水産省ホームページへの掲載、選定事例集への掲載、政府施策紹介資料への掲載など）に使用することがございますので、あらかじめ御了承ください。（個人名については公表、使用はいたしません。）
- ③ 提出いただいた応募用紙等については返却いたしませんので、あらかじめ御了承ください。
- ④ 12に✓をご記入いただいた場合、ご連絡先情報を農水省内関係部局に共有させていただく場合がございます。